養老特集　日帰りお出かけスポット 岐阜県養老町 ▶ gaido.jp/0767

菊水泉

養老神社内にあり、元正天皇が浴された美泉と伝えられる。昔、宮中では不老長寿に効き目があるとして儀式などに菊酒を飲むのが流行した。元正天皇が行幸された際に「泉に菊の香りがする」と評判になったことから「菊水」と呼ばれるようになったという説がある。養老山脈から湧き出る水はミネラルが豊富で口当たりがやわらかい。飲料水として持ち帰る人が多く、またこの名水を使ったサイダーやラムネも人気。昭和60年（1985）に環境庁から「名水百選」に認定されている。

楽市楽座・養老

おなかがすいたら「楽市楽座・養老」へ。大型テント張りの施設内にはカフェテリア、めん工房、中華ショップ、郷土料理など9つの店がそろう。天命そばや川魚料理、お好み焼きやカレーなどさまざまなメニューがそろう。地ビールの「養老ビルスナー」や「柿ラガー」「サクラアンバー」といった地発泡酒がおいしい。

500円～（地ビール工房らくらく）

牛すじのみそ煮込みが入った「どて丼」500円（郷土料理コーナー）

「親孝行の昔話」（※『古今著聞集』訳文より抜粋）

昔、美濃の国に貧しいけれど親を敬い大切にしている源丞内（げんじょうない）というきこりが住んでいました。ある時、源丞内は山奥で岩間からわき出る不思議な酒を見つけ、腰のひょうたんに入れて持ち帰りました。そしてお酒が大好きな老父に飲ませたところ、父はとても良いお酒だと喜び、若返りました。

その話は奈良の都の元正天皇の耳に入り「親孝行の心が天地の神々に通じてお褒めになったものでありましょう」と、早速この地に行幸されました。そしてご自身も不思議な泉を飲んで体を洗ったところ、病気が治り若々しくなりました。「これは老いを養う若返りの水です」とおおせになり、年号を「養老」と改め、80才以上の老人には授階と恩寵を施し、この地方の税は免税されました。

滝の水が酒に変わった親孝行の話では、源丞内は腰に下げていたひょうたんに酒を入れて持ち帰ったと伝えられる。ひょうたんは山に入る人や旅人が獣除けのために身につけていたものといわれ、魔除けや災い除けのお守りでもある。養老町では元正天皇が行幸された717年より以前からひょうたんを作っていたと考えられ、養老町のシンボルマークとなっている。

近鉄電車・養老駅には地元のひょうたん生産者が作った大小様々なひょうたんが飾られていてレトロな雰囲気の駅舎によく似合う。

養老町のひょうたん

「縁起のよいお漬物」お土産にいかが？ 駅売店他、近隣のお土産やさんで購入できるよ。

アクセス　車●名神・関ヶ原I.C.から約25分
電車●JR大垣駅下車、近鉄養老線乗りかえ養老駅下車徒歩約10分

四季のふるさと養老

養老公園から車で5分ほどのところにある温泉。天然温泉「みのり乃湯」は養老山系を望む露天風呂。館内ではスポーツタオルなどが常備されているのでお風呂の用意がなくても気軽に利用できる。効用は神経痛、筋肉痛、打ち身、慢性消化器病など。　他にも「砂塩健康風呂」や「麦飯石風呂」などめずらしいお風呂もある。（麦飯石とは、何億年も海底にあって海水の養分をたっぷり含んだ花崗岩の一種）

ゆっくり過ごせる「リラックスゾーン」やレストラン、マッサージ施設もそろう。

●入浴料：みのり乃湯/1,500円
砂塩健康風呂/1,600円
麦飯石風呂/1,050円
●お問い合わせ：四季のふるさと養老
岐阜県養老町押越1522-1
TEL：0584-34-1313

PRESENT　みのり乃湯3組6名様プレゼントあり→4面へGO!

レストランは館内着のまま気楽に利用できる

イベント

開催中▶5/31（水）
第109回 春の養老公園写生大会作品展
●場所：ふるさと会館

開催中▶5/31（水）
養老庵工房 竹炭、竹工芸展
養老のモウソウ竹を使用した、竹炭、竹酢液、竹工芸の展示
●場所：ふるさと会館

4/16（日）
観光リフト感謝デー
観光リフト往復乗車先着200名へ粗品進呈
※雨天決行

4/30（日）・5/3（祝）・4（祝）・5（日）
養老ランド 人気キャラクターショー
●時間：11：00～、14：00～
●場所：養老ランド「特設会場」
※予告なくイベントの日時、内容を変更し、又は中止する場合あり　※雨天屋内

5/3（祝）・4（祝）・5（日）
養老公園スタンプラリー大会
スタンプラリー参加者に抽選で景品プレゼント！
●受付：ふるさと会館、近鉄養老線養老駅
●景品引換場所：ふるさと会館　※雨天決行

16（日）まで　桜のライトアップをしています
時間：17:00～21:00

岐阜県こどもの国

23種類の遊具がそろう「フィールドアスレチック」、三輪車やゴーカートがある「なかよしひろば」、芝生が広がる「のびのびひろば」、砂場やジャングルジムで遊べる「わんぱくひろば」など、家族連れにうれしい施設が充実。雨の日には「こどもホール」で大型積み木や跳び箱などで遊べる。

●開園時間：9：00～16：30●入園料：無料
●駐車料：普通車（軽自動車）300円
●休園日：月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）、年末年始
●お問い合わせ：0584-34-1461

養老パークゴルフ場

「ケイマンボール」という専用のボールを使う。軽量で飛距離が約半分というちょっと変わったゴルフボール。気軽に本格的ゴルフ気分が味わえると人気（参加は中学生以上）。

お子様連れには隣の「パターゴルフ場」がオススメ。

●スタート時間：9：00～15：00（16：30閉園）
●プレイ時間：1～1.5時間
●料金：平日／一般1,050円 土日祝日/1,470円
●休園日：月曜日（月曜が休日の場合はその翌日）
●予約受付：プレイの1ヵ月前から受付
●備考：ルールや使用するクラブはゴルフと同じ
●お問い合わせ：0584-34-3445

【上】ツジコー株式会社 代表取締役社長 辻昭久（つじ あきひさ）さん

私のチャレンジ人生

辻昭久さん

1956（昭和31）年、大阪生まれ。同志社大学工学部卒。大手コンピューターメーカーを経て、1995（平成7）年に辻興産㈱（現ツジコー㈱）入社。照明器具の企画・製造、販売、電子部品やバックライト部品の加工・検査を扱う。現在は独自技術を生かして、24時間照射による野菜の無農薬栽培にも取り組む。現在、代表取締役社長。

コンピューターの小型化に成功 心機一転、大企業から中小企業へ

ツジコー株式会社は、私の父が1963（昭38）年に創業した会社で、大企業の協力会社として、電子部品の組み立てなどを行っていた。後に照明器具を手がけるようになり、大手照明器具メーカーとの取り引きによって事業を拡大、1965（昭40）年に株式会社となった。私は1956（昭31）年に生まれ、高校まで大阪で育った。同志社大学を卒業した私は、大手コンピューターメーカーに入社。就職先を決めるにあたって、父は自社の取引先企業を選ぶよう強くすすめたが、「自分の進む道は自分で決める！」と言って家を出たことを覚えている。

コンピューターメーカーでは、仕事好きが効を奏し、主に開発畑を歩む。1990年代の半ばになるとコンピューターは、デスクトップタイプからノートタイプへの変換期を迎え、小型化が急ピッチに進んだ。その流れを受けて、ノートパソコンに使う中枢部品の開発を任され、昼夜を問わず働いた記憶がある。徹夜続きの厳しい毎日だったが、幸い仲間にも恵まれ、開発は成功した。この時の苦労を共にした仲間が、人生最高の出会いであったと今も思う。開発が成功すると次は、量産化への投資、立ち上げ、さらには、コストとの戦いがある。まだまだ、することもあったが、自分としての人生のけじめを考え始めた。30歳代のうちに、何か新しいことへチャレンジしてみたいと思うようになった。ここは心機一転、父の会社でチャレンジしてみたいという気持ちが膨らんできた。当然のことながら父は「戻らないと言い切って出て行ったのに、なんで戻ってくるのか」とはね返し、受け入れてもらうまでに時間を要した。だが、最終的には父とも和解し、1995年にツジコーに入社。38歳の私は早速、新規事業の企画、開発に取り組むことになった。大手企業で成功した自信が「ツジコーを必ず変身させてみせる！」という意気込みとなり、気持ちがどんどん前に走っていった。しかし、世の中はそう甘くはなく、これは単なるうぬぼれに過ぎないことがすぐに分かった。私の考えは中小企業の中では、まったく受け入れられなかったのである

―つづく―
（聞き手・左近/文・白崎）

「私のチャレンジ人生」へのご意見・ご感想はこちらから ▶ gaido.jp/0768

祭特集02　甲賀市水口町 水口神社　詳しくは ▶ gaido.jp/0769

見所たっぷり！

水口曳山まつり

今月、19日と20日、水口神社で「水口曳山祭」が開催される。

江戸時代、水口は東海道五十番目の宿場町として栄えた。水口神社は「水口宿」の繁栄によって社殿が整備された歴史を持ち、地元では「大宮（おみや）さん」と呼ばれ、親しまれている。

水口曳山祭は水口神社の例大祭であり、町の繁栄と町民の心意気を示すものとして生まれた。近郊からより多くの見物客に集まってもらうため「曳山巡行」や「水口はやし」といった様々な演出が祭りを盛り上げる。

この祭礼に初めて曳山が登場したのは享保（きょうほう）20年（1735）で、9基の曳山が巡行。その後、町ごとに建造され最盛期には30基以上もあったという。

町内に現存する曳山は16基。「二層露天式人形屋台（にそうろてんしきにんぎょうだい）」という構造で建設されており、精巧（せいこう）な彫刻や華やかな幕、そして毎年趣向をこらして作られる「ダシ」が見所。（「ダシ」は曳山の屋上に乗せる飾りのこと）

祭りの締めくくりの「帰り山」では曳山に飾られたたくさんの提灯に明かりが灯る。それぞれの町に帰っていく姿は何とも幻想的である。（取材・白崎）

●19日【宵宮の楽しみ】お茶会
場所：水口神社　時間：19：00～
料金：無料（なくなり次第終了）
●20日【当日の楽しみ】
朝：各町の山蔵を出発
10：00頃：第殿（だいでん）で「ダシ」の飾り付け
昼頃：水口神社に曳山が揃い
「水口はやし」が奉納される
※希望者は曳山をひくこと可能
（事前電話予約必要・先着30名）

水口曳山祭

●日時：4月19日（水）宵宮（午後7時から9時頃まで）
4月20日（木）例大祭・曳山巡行
●場所：水口神社　甲賀市水口町宮の前
●主催：水口まつり保存振興会
●協賛：水口町観光協会（甲賀市役所水口支所内）

お問い合わせ
水口町観光協会 ●0748-65-0708

あなたにもできる
英字新聞、入門。

話題の映画・音楽・マンガから生きた今の英語が楽しく学べる。
英語新聞入門版「毎日ウィークリー」！
その他、TOEIC対策や、人気予備校講師の英文法講座など、英語学習に役立つ連載も満載。

たのもー！

見本紙差し上げます
下記のフリーダイヤルにお申し込みください。

日本語解説付だから、辞書なしで読める！

WORDS 単語をチェック
moving 引っ越し用の（後出 move は引っ越しをする、move は引っ越し、mover は引っ越し業者）tip チップ（ここでは、勘定の金をかけている、後出はチップを渡す）pu up a sign 標示を出す hire 雇う belongings 家財道具（後出 possessions も同意）

週刊英語学習紙　毎日ウィークリー
0120-468-012（ヨムハマイニチ）
（日・祝を除く10:00～18:00）
●購読料（税込）1ヶ月970円●タブロイド判
●16ページ●オールカラー印刷●購読お申込み、見本紙のご希望は、毎日新聞販売店または、フリーダイヤルまで
MAINICHI WEEKLY

滋賀県毎日会　毎日新聞　滋賀県専売会

毎日新聞と愛読者をつなぐ まいまいクラブ
プレゼントなど盛りだくさん　会員募集中（入会無料）
事務局：03-3212-5051　http://my-mai.mainichi.co.jp

堅田販売所 〒520-0106 所長 久保雄二
仰木の里販売所 〒520-0112 所長 八軒副夫
坂本販売所 〒520-0113 所長 村田康一
西大津販売所 〒520-0241 所長 宮井義之
大津販売所 〒520-0051 所長 中野泰尚
大津南販売所 〒520-0806 所長 中岡ひとみ
瀬田販売所 〒520-0243 所長 本田博道
瀬田西販売所 〒520-0244 所長 児玉芳博
膳所販売所 〒520-0804 所長 本田博道
石山販売所 〒520-0102 所長 磯田佐史
石山南販売所 〒520-0103 所長 稲永学
石山東販売所 〒520-0105 所長 奥野明次
栗東北販売所 〒520-3025 所長 奥野明次
栗東販売所 〒520-3025 所長 奥野明次
志賀町販売所 〒520-0901 所長 依嘉男
守山駅前販売所 〒524-0101 所長 梅本秀章
守山販売所 〒524-0101 所長 梅本秀章
草津南販売所 〒525-0054 所長 村田康史
草津西販売所 〒525-0054 所長 石本恭章
草津中央販売所 〒525-0067 所長 國泰弘
八日市販売所 〒527-0023 所長 野矢光太郎
篠原販売所 〒527-0111 所長 西川純一
坂本販売所 〒520-0113 所長 八軒副夫
彦根東部販売所 〒522-0004 所長 塚越勝久
彦根販売所 〒522-0004 所長 安部貴俊
彦根城東販売所 〒522-0061 所長 渡辺義隆
彦根南販売所 〒522-0063 所長 吉井重幸
彦根販売所 〒522-0063 所長 山根匡史
貴生川販売所 〒520-3232 所長 倉田藤吾
甲南販売所 〒520-3232 所長 辻郁郎
甲賀販売所 〒520-3232 所長 辻郁郎
今津販売所 〒520-1414 所長 池本淳
塩津販売所 〒520-1414 所長 平塚広
マキノ町販売所 〒520-1414 所長 橋本一秋
鳥居本販売所 〒521-1211 所長 西川澄
水口販売所 〒520-3111 所長 富山茂昭
木ノ本販売所 〒529-0411 所長 笹井伝栄
虎姫販売所 〒529-0411 所長 藤森隆生
柏原販売所 〒529-0411 所長 高木宏和
近江長岡販売所 〒529-0411 所長 川瀬康斉
醒ケ井販売所 〒521-0011 所長 小田道子
米原販売所 〒521-0011 所長 鶴田一幸
豊郷販売所 〒521-0011 所長 輪島行夫
多賀販売所 〒522-0211 所長 田中良松
愛知川販売所 〒529-0211 所長 西澤基治
五個荘販売所 〒521-1111 所長 森敦
山上販売所 〒521-1111 所長 河合ふみ
能登川販売所 〒521-1111 所長 加堂博
近江八幡販売所 〒523-0011 所長 西川純一
八幡南販売所 〒523-0011 所長 山村清
竜王販売所 〒520-2411 所長 山村清
長浜販売所 〒526-0057 所長 渡辺義隆
蒲生販売所 〒529-1121 所長 後藤弘美
日野販売所 〒529-1611 所長 石岡昌之
毎日新聞 滋賀県専売会事務所 〒520-0806 大津市中央1-5-20 ☎077-524-5351
稲枝販売所 〒522-0241 所長 石本恭章
河瀬駅前販売所 〒522-0241 所長 近藤見示
河瀬販売所 〒522-0241 所長 日夏重雄
甲西販売所 〒520-3001 所長 西澤基治
石部販売所 〒520-3001 所長 石本恭章
安土販売所 〒521-0301 所長 森幸夫
信楽販売所 〒529-1811 所長 安岡由和
安曇川販売所 〒520-0341 所長 青井治夫
高島販売所 〒520-1611 所長 大久保源司
朽木販売所 〒520-1211 所長 大辻雄太
新旭販売所 〒520-0341 所長 清水安雄

●購読料（税込）1ヶ月970円●タブロイド判
●16ページ●オールカラー印刷●購読お申込み、見本紙のご希望は、毎日新聞販売店または、フリーダイヤルまで
毎日新聞の販売所 または 専用フリーダイヤル 0120-468-012（ヨムハマイニチ）
（日・祝日を除く午前10時～午後8時）